



土地改良区だより

PARIMIZU

創刊号

2003年夏

ぱりみず 畑水



農業用風力発電施設

城辺町字砂川安谷原に平成12年3月に竣工

この施設は、平成11年度沖縄特別振興対策特定開発事業推進費を活用して、宮古の特性を活かした観光農業の支援と農業用水のコスト低減を図ることを目的として施行されました。

風という自然エネルギーを活用した環境への負荷が少ない方法で、地下ダムに貯蓄された農業用水を汲み上げるポンプの電力を自己供給しています。

タワー

形式	2分割モジュラー塔
材質	鋼製
高さ	33.7m
上端直径	2m
底部直径	3m

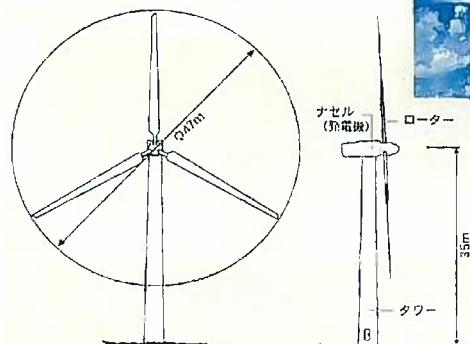
発電機

形式	非同同期巻線形誘導発電機
定格出力	600kW
電圧	690V AC
周波数	60Hz
回転数	1814rpm
格電流	512A



ナセル内（発電機）

1 風力発電機概要



発行/宮古土地改良区
〒906-0013
沖縄県平良市字下里3107-243番地
TEL 0980-73-1253
FAX 0980-73-9434
<http://www.miyakojima.ne.jp/kairyoku>
E-mail: kairyoku@orange.ocn.ne.jp



宮古土地改良区
理事長 仲間 克

土地改良区だより「畑水」発刊にあたって

組合員の皆様におかれましては、平素より当土地改良区の運営に対しご理解を賜りお礼を申し上げます。

宮古地区においては平成五年の水利開始以来、十年が経過しましたが、近年受益農家の声として「水無農業は考えられない、水で儲かっている。」という嬉しい声が多く寄せられるようになりました。

振り返りますとこの十年間の農業情勢は、カット・ウルグアイランド後の外国産野菜との競合、さとうきび価格の暴落、狂牛病問題等、厳しい条件下にありました。しかしながら、畑地かんがい施設整備地区においては、外国産野菜には品質で勝り、さとうきびは反収増、狂牛病後の価格低迷は経営忍耐で乗り越えてきました。このことは「水無し農業からの脱却」を果たし多様な農業の展開が図られたことあり、水効果の証であると思えます。

現在、バブル崩壊後の景気低迷に追い打ちをかける形で新型肺炎(SARS)発生による経済への波及と出口の見えない状況が当面続くかと思われ、今こそ国営事業により投資された宮古の財産、すなわち地下ダム施設の威力を発揮させ宮古農業を更に盤石なものにすることで、不況の中でも力強く輝ける場であるものと考えます。

このことから、都市と農村の交流いわゆる農業型癒しを求める多くの来島者を招きつつ宮古経済発展へも寄与できるものと考えております。

事務局としましては、水の安定供給に向け施設管理に万全を期すと共に、今後発刊する「畑水」の誌面を通して、きめ細やかな管理情報並びに農業情報等をお知らせ致す所存でございます。

今後こそ「畑水」が「畑水」の人々になじりますようによろしくお願い申し上げます。

～地下ダム完成までの道のり～

宮古島は沖縄本島と石垣島の間位置する小さな島で、エメラルドグリーンに輝く、抜けるような青空、輝く太陽、この亜熱帯の自然は私たちの掛けがえのない資源であり自慢である。しかし、またこの自然が時として災いの根源となる。台風、干ばつ、病虫害はその代表的なもので、島の人々は長年それに苦しめられてきた。そして宿命と諦め、生産性は低くても干ばつに強く、台風にも耐え、病虫害に強い作物を作り、これを糧に苦難の歴史を堂々と乗り越え粘り強く生き抜いてきている。正に宮古の農業は難島苦の上に自然との戦いそのものだった。人々は「水」を求めた。



干ばつで枯れてしまったさとうきび

昭和46年3月15日～9月16日

宮古島大干ばつ(185日間の降水量162mm)

昭和47年5月15日

沖縄本土復帰

昭和47～昭和48年度

宮古島農業用水調査

昭和49年4月

地下ダム開発調査開始

昭和50年度～

国営「宮古西部地区」調査開始

昭和51年10月1日

八重山宮古総合農業開発調査事務所宮古支所開所

昭和52年10月～54年3月

実験用「皆福地下ダム」(城辺町)施工

昭和54年4月

宮古地域国営土地改良事業推進協議会発足

(設立総会一昭和55年9月3日)

昭和55年4月

国営土地改良事業直轄調査「宮古地区」調査開始

昭和59～昭和61年度

国営「宮古地区」全体実施設計

昭和61年8月11日

「宮古地区」国営かんがい排水事業着工促進大会

昭和62年5月23日

「宮古島地下水保護管理(新)条例」公布、施行

昭和62年9月10日

国営「宮古」土地改良事業施行申請書提出

昭和62年10月1日

沖縄総合事務局宮古農業水利事業所開所

昭和63年3月10日

国営「宮古」土地改良事業計画決定

(確定一昭和63年4月21日)

昭和63～平成1年度

モデル圃場設置(城辺町)による営農体系確立調査

平成元年8月14日

「宮古土地改良区」設立認可

平成元年8月17日

農用地整備公団事業実施の申し出

平成2年2月2日

国営「宮古」土地改良事業変更計画確定

(農用地整備公団営に一部承継：農用地等緊急保全整備事業)

平成2年2月5日

公団宮古宮古区域農用地等緊急保全整備事業実施計画認可

平成2年2月6日

農用地整備公団宮古地下ダム事業開所

平成4年7月23日

東山ファームポンド掛り通水式

平成5年7月29日

散水式(上野村字新里安谷原)

平成5年11月

砂川地下ダム止水壁締め切り完了

平成8年3月

桑間島ファームポンドを最後に全ファームポンドが完成

平成8年7月

福里地下(未)ダム止水壁締め切り完了

平成11年10月1日

農用地整備公団廃止、緑資源公団が業務継承

平成12年3月

風力発電施設本体完成(場所：城辺町字砂川安谷原)

平成12年11月15日

両事業完工式

平成13年3月

両事業完了



昭和62年度着工促進郡民大会



三輪削孔工事の様子



散水式



ファームポンド床版(施行)



ファームポンド側壁(施行)

ファームポンドは全部で6ヶ所



桑間島ファームポンド



ピンブ岳ファームポンド



東山ファームポンド

「第十四回通常総代会」開催

三月二十八日に行われた第十四回通常総代会では、二〇一〇年度の事業計画案、一般会計、特別会計収支予算案などの議案を議決しました。

上程された議案は

- ▽平成十三年度事業経過報告について
- ▽平成十三年度一般会計、特別会計収入・支出決算及び財産目録について
- ▽平成十四年度一般会計、特別会計収入・支出補正予算について
- ▽国営受益地の一部地区除外について
- ▽宮古土地改良区定款の一部改正案について
- ▽宮古土地改良区一般会計、特別会計収入・支出予算の款・項・目的一部改正案について
- ▽平成十五年年度賦課金の賦課及び徴収の方法(案)について
- ▽平成十五年事業計画(案)、一般会計、特別会計収入・支出予算(案)について
- ▽基礎整備促進事業の採択申請案について
- ▽「宮古地域」地域整備方向検討調査の採択申請(案)について
- ▽宮古土地改良区理事等に委任する事項(案)について

以上となっており、全議案とも全会一致で可決されました。

新年度の事業計画としては、管理事業で農業用水の安定供給に努めるとともに、施設整備事業で灌漑設備を促進し、管の破損やトラブル解消に取り組むこと、また、営農事業では宮古の農産物の付加価値を高めることを目的として、地下ダムの天然高ミネラル水を使用したミネラル分を多く含んだ野菜生産の実証検証を県の農業試験場などと共同して実施していく方針です。

平成十五年の重点事業計画

- 1 基幹水利施設管理事業の継続実施
- 2 国営造成施設管理体制改革促進事業の継続実施
- 3 二十一世紀土地改良区創造運動の推進
- 4 多目的用水の利用促進
- 5 末端地かんがい施設の整備推進
- 6 水管理人会の組織強化
- 7 地下ダム水質保全対策



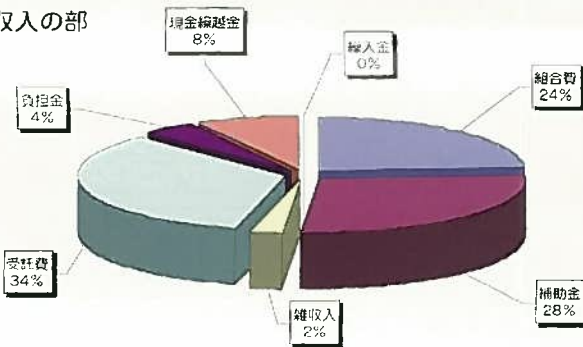
総代会でありさつに立つた仲間理事長は、平成五年の地下ダムの水利用開始から十年が経過し、宮古の農業は元気を取り戻してきた。十五年には、敷水面積が七十地区、三千九百七十畧となり、約四十七％(川型含む)が、かんがい可能となる。未端施設や基幹施設の管理に当たっては、管理事業を導入し市町村と連携を図りながら低コストで安定した水の供給に努めていきたいと述べました。

またこのほか、宮古農林高校環境班が世界水フオーラムでも発表した「ハイオリン」についての研究成果を発表しました。また役員退職者7氏の表彰が行われました。

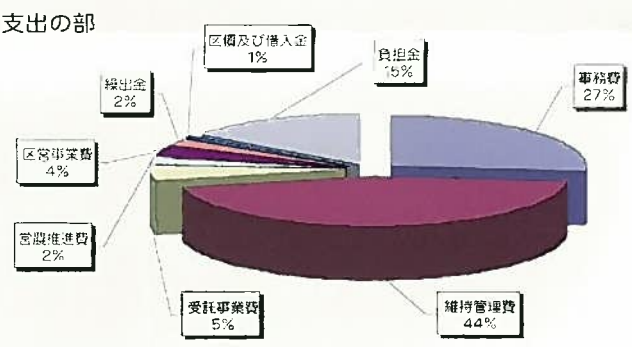
- 表彰者は次の方々です。
- 伊良岩 哲夫 (平良市下里)
 - 与那覇 源一 (平良市久良)
 - 幸地 良憲 (城辺町比嘉)
 - 平良 恵一 (城辺町保良)
 - 下地 源信 (下地町洲鎌)
 - 石嶺 正雄 (下地町与那覇)
 - 川満 克佳 (下地町上地)

平成15年度予算概要

収入の部



支出の部



収入の部(総括)

(単位:千円)

款	本年度予算額	摘要
1. 組合費	38,039	管理賦課金
2. 財産収入	2	
3. 補助金	44,303	国営造成施設管理体制改革促進事業
4. 寄付金	1	
5. 雑収入	3,702	過年度未収農業用水料金等
6. 区債及び借入金	2	
7. 受託費	54,250	基幹水利施設管理事業
8. 負担金	6,700	JA、沖縄製糖、宮古製糖からの負担金
9. 繰越金	13,000	前年度繰越金
10. 繰入金	1	
合計	160,000	

支出の部(総括)

(単位:千円)

款	本年度予算額	摘要
1. 事務費	42,817	事務経費、総務課人件費
2. 維持管理費	70,928	施設維持管理、技術管理課人件費
3. 受託事業費	7,927	権利関係業務、現場技術委託料
4. 宮農推進費	3,190	宮農調査、水質調査等
5. 区営事業費	6,003	地下ダム周辺整備工事関連
6. 繰出金	3,775	退職積立金、財政調整基金
7. 区債及び借入金	1,001	借入金還金
8. 負担金	24,185	基幹水利事業負担金
9. 予備費	174	
合計	160,000	

「水管理人」に委嘱状交付

平成十四年十二月二十四日に平成十四年度第一回水管理人会が開かれ、任期満了に伴い七十八人、新任十九人に対し委嘱状が交付されました。水管理人は従来各地区における給水柱のバルブ開閉や施設管理、施設に関する苦情や要望の報告、水利用ルール違反者の取締り、指導を行っていますが、今年度から新たに水利用者の土地、所有者、耕作者、使用者の変更等の把握と報告、賦課金の徴収、供用地区内での水利用申請の推進など事務局と協力して指導を行うこととなります。

宮古土地改良区の水管理に当たっては八千四百畝の広面積に及ぶため各地区より最低一名を管理人として任命し管理に当たっています。この管理人制度は平成九年度より行っていますが、おもに干ばつ時の水の見回り、緊急水トラブル時の現場対応等に当たってきました。今後においてはこれまでの業務の充実と新たな業務を追加し、ますますの水管理の強化を図ることとしています。委嘱状の交付に当たって仲間理事長は「宮古の農業振興のためには水管理人の力が必要、ボランティア的仕事であるがよろしくお願いします。」と協力をお願いしました。

「水管理人」とは？

水管理人会は地区水管理人、宮古土地改良区担当理事及び宮古土地改良区事務局で構成し、各地区ごとの施設及び器具の維持管理及び適正な水配分に関する基本的事項について協議する。地区水管理人は原則として五十畝に一人の割合で理事長が任命し、その地区の水の公平かつ適正な配分がなされているか施設の維持管理、機能の点検等の任務に当たる。

- ①施設及び器具の維持管理に関すること
- ②水の公平かつ適正配分に関すること
- ③用水の有効利用に関すること
- ④その他水管理に関すること

(宮古土地改良区水管理規定より)

水管理人会質疑応答

- Q 四〇五年も無断で水を使用している農家がいる。I型地区の農家はほとんど使用しているので賦課したらどうか。今は全部に賦課するようにし、申請しない農家については封印していく逆申請方式にした方がよいのではないかと。水が出ないという苦情が多く、修理の際にかかる部品代について高い場合、農家は厳しいので事務局で部品を手に入れやすいようにしてほしい。
- A 現在、リレー方式になってきているので一ヶ所が使えど水が出ません。干ばつ期になると一斉に水を使用し、水が出ないという苦情が多いので干ばつ期はリレー方式を解除する。水使用申請についてI型地区においては、逆申請方式にして全部に賦課する方向である。
- Q 修理については部品メーカーに農家単体にするようお願いしていく。無断水使用者については地元の水管理人が、くわしいと思うので水管理人にお願したい。
- A 使いきりの農家がいるので事務局で警告してほしい。
- Q 使いきりの農家のほとんどが新規地区に多く、楽しんで水を使っているように思われ、ひどい農家に対しては封印をし、給水を停止していく。
- A 安谷原地区は事業完了してから十年が経っており、スプリングラーの下部が腐敗しているところが多いが修理は不可能か。事業はもうないのか。検討してほしい。
- Q 現場確認し、工事については上野村役場と調整していきたい。
- A 賦課金について明確に規定で載せた方がよいのではないかと。支払いを所有者にすべきか耕作者にすべきか明確にしてほしい。
- Q 賦課金の支払い方法は総代会の承認が必要で定款上に明記されており、一反当たり千五百円となっている。その他の額については、水管理規程で運用している。
- A 賦課金は原則的に耕作者に請求しているが、支払わない農家については、今後検討事項である。



水管理人会(山中公民館)

◆水管理人名簿

平良市		城辺町		下地町		上野村	
地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
鎌原	与那覇雄徳	友利	前里忠男	内原北	川平洋	安谷原	新里政良
松原	松原満二		下里龍徳	内原南	川満誠		狩保栄助
山中	荷川取明弘		砂川安英	西原	垣花武一	ソバル	砂川政通
新豊	仲間元郎	与那原	喜屋武盛吉	大ミツキ	石嶺俊一		崎原常正
藤岡	伊志藤政夫		砂川義博	川満	浜元武博	ニヤカリ	豊原幸夫
西仲佐幸	平良繁男	福栄	砂川茂	与那原	洲鎌隆	豊原東	山口吉信
山川	見里信博		平安山繁	入江	池村盛徳	前方原	件里盛繁
島尻	辺土名馨一	宮堂	友利元領	川添東郎	友利安男	テマカ	砂川栄市
	根間昌明		友利研一	柳根	仲里誠高	ウナトウ	川満久雄
狩保	根間義雄	砂川	友利辰夫	東橋間	友利栄良	豊原西	川田豊作
添道	根間進	花切	下地憲栄	来間西	砂川恵政	ヤーバル	砂川博昭
赤浜	与那覇源一	西中	砂川達男	来間東	上地茂男	イシトマイ	川満徳三
	根間義雄		与那覇金市	皆登北	上地善次	シラカネ	宮国成正
間那津	狩保忠光	西大通	平良宗栄	ハイビサク	東風平明		平良幸一
西原東部	前泊功一	西ウストラ	洲鎌英一	宮登北	上里邦夫	宮国	渡奥利秀
		福北	伊良部寛	オホナ	下地源信	高田	新里幸章
		大川	照屋秀雄	カデカリ	川満盛勇	大橋	上地良澤
		保良	島尻寛良	池原	上地勝士	野原	仲里清
		福中	吉浜好雄			東青原	新里猛
		七笠	比嘉栄吉			新里原	新里正夫
		ムイゴシ	新垣盛英			上野	川満盛一
		新城	下地隆				
		新生	池城富雄				



賦課金（農業用水料金）について

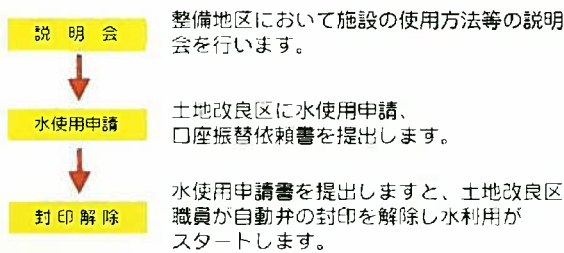
平成5年の水供用開始から10年を経過し「水無し農業からの脱却」という実績を積み、平成15年における、かんがい可能面積は、平良市13地区1,220.8㊦、城辺町20地区1,266.9㊦、下地町18地区753.4㊦、上野村19地区733.5㊦、全体で3,974.6㊦が整備され、水利用地区においてはサトウキビの増収や春植え面積の拡大、施設型農業の定着等、水利用効果は着実に発現しており、宮古の農業は活力に満ちているものと思います。

平成15年度かんがい可能面積

単位：ha

市町村	I型 (スプリンクラー)	II型 (自動弁止)	III型 (給水所)	合計
平良市	650.0	107.8	463.0	1,220.8
城辺町	619.3	229.2	418.4	1,266.9
下地町	418.8	109.6	225.0	753.4
上野村	359.9	373.6	0.0	733.5
合計	2,048.0	820.2	1,106.4	3,974.6

水利用までの手順



スプリンクラー設置地区については、全筆対象に賦課するものとします。

農業用水料金の賦課及び徴収方法

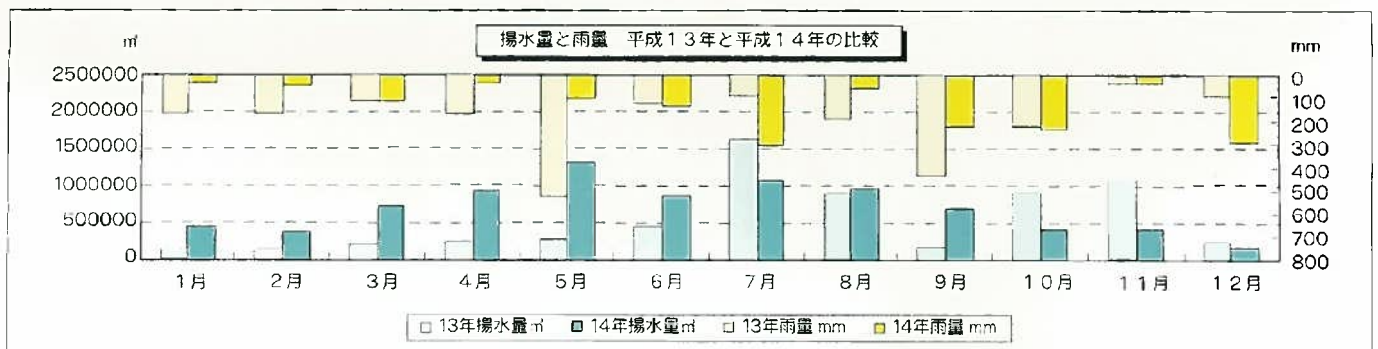
- 賦課方法：組合員の水使用申請に基づき、地籍割り（整備面積）で賦課する。
- 賦課基準：年間1反当たり 1,500円
- 徴収方法：沖縄県農業協同組合へ委託し、口座振替とする。

※農家の皆さんへお願い

- かん水の曜日を守り、1反当たり30㎡（夏場）をかん水しましょう。
- 納付通知書が届きましたら、お早めにお近くの農協又は、宮古土地改良区事務所まで納付して下さい。
- 土地所有者・耕作者の変更又は、住所・氏名・電話番号に変更がある場合は、宮古土地改良区までご連絡下さい。

揚水量と雨量 平成13年と平成14年の比較

単位：m	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
揚水量	H13年	158,990	161,620	230,290	244,080	283,850	468,840	1,664,160	922,170	178,960	919,340	1,101,740	245,560	6,580,200
	H14年	452,220	391,890	741,980	944,730	1,354,420	880,540	1,085,323	999,612	720,948	434,377	424,951	195,480	8,635,471
雨量	H13年	172	173	113	166	529	122	97	190	442	226	40	92	2,362
	H14年	33	48	113	31	100	139	307	59	229	237	39	294	1,629



地下ダムの水を利用した、かんがい用の揚水量（＝使用量）をまとめると、昨年（平成14年）1年間の使用量は8,635,471㊦で、かんがい可能面積2,641㊦において1㊦当たり3,270㊦が放水されたこととなる。

昨年は1月から5月までの降水量が平年値を大きく下回り、干ばつ状態だったため前年より1㊦当たりの使用量が360㊦増えた。また、干ばつ対策だけでなく台風後の除塩かんがいなど多目的利用も増えている。

当初は「畑地かんがい」は水分補給のみの干ばつ対策としての計画だったが、この10年間の水利用の経験から多目的な利用が進んでいる。

干ばつ対策以外の利用として

- ① 台風通過後のスプリンクラーによる除塩かんがい
- ② 採土、耕運、マルチ上げ時の水分調整の宮農かんがい
- ③ 施肥とかん水の組合せによる施肥かんがい
- ④ ハウス内における気温や湿度調整の微気象の調整かんがいなどに利用できる。

（注意）干ばつ時は②の利用方法は行わない。



地下ダムの水と健康

〜カルシウムの多い宮古島の地下水〜

私達の住む日本は世界的に見ても量、質とも水に恵まれています。一般的に日本の水は硬度が低く大変おいしい水と言われています。日本茶、料理のだしとり、炊飯など日本料理によくあいます。これは、軟水に含まれるミネラル分が少ないため食品の持つ微妙な成分と反応し、味を損なうことがないからです。

しかし、硬水だから必ずしも、ダメではなく、スポーツの後や妊娠中の人にはミネラルの補給効果として有効であり健康に良い水となるわけです。

西洋料理では割と硬度の高い水が好まれて使用され硬度九〇、pH七・七程度のミネラルウォーターが好まれて使われています。

肉からスープストック等を作る時は硬度八〇以上の水が良いようです。それは硬水に含まれているカルシウムやマグネシウムが肉のアクを分解するのを促進し、澄んだスープストックが作れるからです。

ソーキそばのスープである豚骨、鶏ガラスープの水は硬度の高い宮古の水があつていことになるし、宮古そばは美味いということになります。

機能水と機能性野菜

機能性物質は天然に多く存在し多くの薬用作用があることされ、特に植物に多く存在することがわかっています。

熱帯、亜熱帯に属する宮古島は大なるチャンスがあると言えましよう。

宮古島の地下水には多くのミネラルが含まれています。特にカルシウムは牛乳の約一〇分の一と非常に高い値を示しています。

近年「機能水」の研究が進んでいます。機能水とは水の分子を細分化させ通常の水に比べ反応性に富む機能を持たせた水です。

機能水を用いて葉野菜類を溶液栽培すると養水分の吸収が高まり生育が促進するとともに、ミネラル成分の吸収も増すことがわかっています。

このようなことから、機能水と機能性野菜には多くの可能性があり、宮古産農産物の更なる付加価値を持たせるため、農業試験場、琉球大学等と共同研究を開始したところです。

宮古島は昔から湧水に恵まれた地下水が豊富なところです。



ブイキヤー



保良ガー



ムイガー

川型コイン式給水施設荒らし続発

昨年5月末から鏡原や松原、添道など7ヶ所で、川型給水施設から現金が盗まれるという悪質な事件が多発しました。

料金の回収に行った職員が発見し、警察に被害届けを出すとともに、パトロールを強化しています。

手口はいずれも南京錠を切断し、ボールのような道具でこじ開けて中の硬貨を奪っています。

農家のみんなの公共施設から立て続けに現金が奪われるというのはとても大変なことです。給水施設そのものへのトラブルの原因にもなります。

宮古土地改良区では、今後、農家にも協力を求めて監視を強化していくことにしています。



警察による現場検証

不審者を見かけた際は、当土地改良区まで、ご連絡下さいますよう、ご協力お願いします。

- Q** スプリンクラーの管理や使用方法について教えてほしい。
- A** ほ場に設置してあるスプリンクラー及びバルブは農家管理となります。盗難、破損等があった場合は農家の負担となります。その際は土地改良区に連絡して下さい。スプリンクラーが隣の筆界にある場合は双方で負担します。製糖期間においては、ハーベスター等によるスプリンクラーの破損が多くなります。スプリンクラーは低くしハーベスターの運転手からはっきりわかるように目印を付けましょう。
- Q** スプリンクラーの水が出ない
- A** 同じ敷水日に近くのボックスの人が水を出していませんか？ リレー式になっているので隣の畑が水を出している間は使えません。
- Q** 水が止まらない。
- A** 自動弁の中の黒ホースからの水もれはないですか？メーターが故障していませんか？すぐに電話してください。
- Q** スプリンクラーが回らない
- A** スプリンクラーの首の部分（回っている部分）が固まっていませんか？サビ止め剤のスプレーなどをかけてみる。キビの葉などが首の部分にからまっていないか確認してみる。先の水が出る口を土などが詰まっていなかったらハンガーのような針金などでつついてみる。部品が折れてしまったり、どうしても回らない場合は電話して下さい。
- Q** 川型（コイン式）の給水施設が使用できない。
- A** トラブルランプは点いていませんか？この時にコインを投入するとだめです。水を出して一時停止ボタンが点灯している時にコインを入れるとトラブルランプが点きます。トラブルランプが点いたらすぐに電話して下さい。
- Q** 耕作者が変わったり、耕作をしない場合は？
- A** 土地改良区まで連絡して下さい。新たに耕作をする方が水利用の申請をします。申請をしないと今までの水利用者に水代の請求がいきます。ただし、いったん水使用を取り下げて封印すると次回申請する時に10アールあたり1,500円が3,400円となります。
- Q** 水使用の申請をするには？
- A** 土地改良区に水使用申請書、口座振替依頼書を提出します。口座番号、口座印（JAの口座）が必要です。請求書が一月頃に各農家に送られます。支払は二月末日になります。

地下ダムの見学

宮古島の地下ダムは世界的にも有数の地下ダムとして全国からいろいろな方が視察に訪れます。外国からもJICA(国際協力事業団)を通して南米や東南アジア、中近東あたりから技術について研修に訪れたり、県外からの修学旅行生や地元宮古島の学生の皆さんも地下ダムの勉強に訪れます。また、テレビ番組や雑誌等でも宮古の地下ダムが紹介されています。



片山虎之助総務大臣視察



衆議院特別委員会視察

北小学校4年生



湘南高校(商業科)



上野小学校6年生



★地下ダムのしくみがよくわかりました。私の家もサトウキビも作っていて、地下水が活用されているんだなーと思いました。地下ダムの水は宮古島のために役立っていることがわかりました。

上野小 志喜屋 恵利さん

★宮古にファームホンドという地下水を溜めるものがあることも初めて知りました。地下ダムのことをいろいろ知れて良かったです。宮古島に地下ダムを見に来る人がいっぱいいると聞いてびっくりしました。宮古はすごい！宮古島に生まれて良かったです。

上野小 平良 悠磨くん



水・水 しい農家

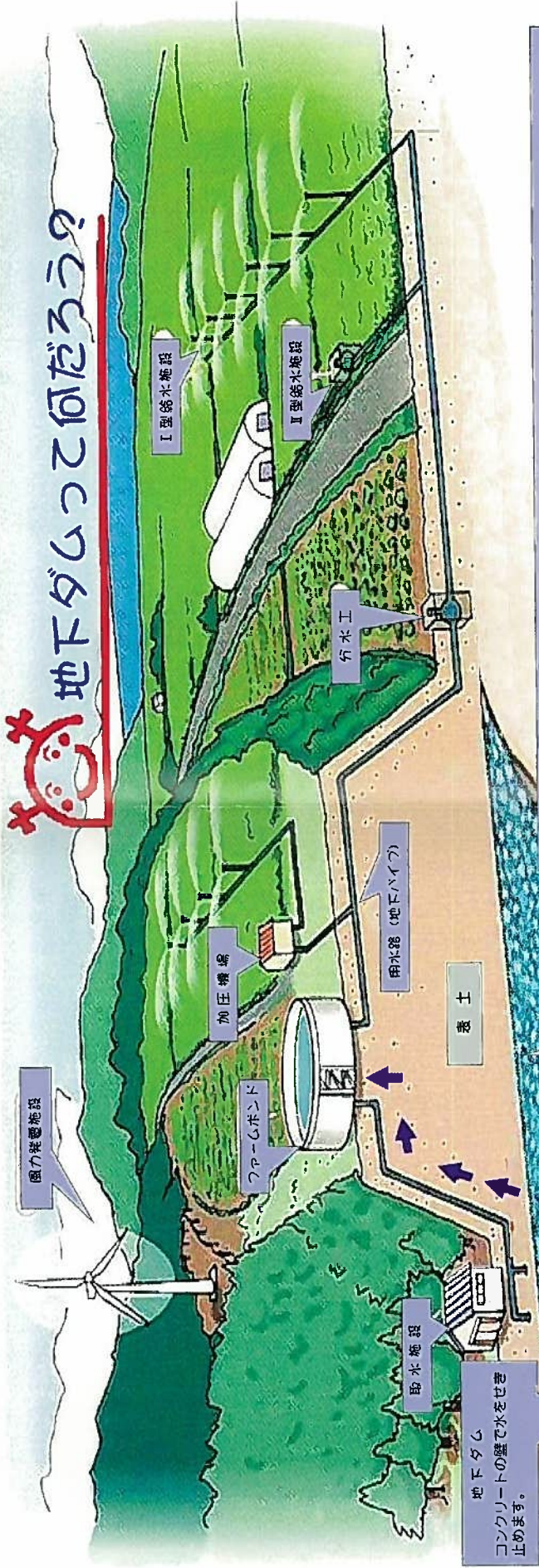


郷良野菜生産組合
平良市 西仲佐事地区
50a ニガウリ・メロン
組合長 宇座 徳次
従業員 3名

農業をするかたわら宮古土地改良区の監事を務める宇座さん。年間ニガウリ24ト、メロン8トを出荷(島内20%、県内65%、県外15%)「大型ハウスは台風や干ばつの心配もなく周年栽培が可能なおことから農業経営は安定していて気楽である。今は流通がよく契約通り、計画通り販売ができる。水利用農業により計画的に水を使うことができ、品質向上、収穫増収が可能。これから農業は基盤整備事業とハウス補助事業を一体化することにより儲かる農業が確立でき、後継者育成にもつながる。」という話でした。



地下ダムって何だろう？



地下ダムの目的は？

宮古島では、暖かい気候を利用して、サトウキビ、野菜、葉たばこ、マンゴーチなどを作っています。これらの作物が成長するには、雨(水)が必要で、雨が降らない日が続くと作物は枯れてしまいます。また、宮古島では年間平均で約2,200mm(3.6億ト)の雨が降りますが、その内880mm(1.4億ト)は地下水となり海へ流れて行きます。そのため、雨の降らない年は作物が育たず、農家の人々が困っていました。そこで、いつでも水をまけるようにしようと、地下水を溜めるダムを造り、その水をくみ上げて畑までパイプで送るという方法を考えたのです。そして、世界一大きい地下ダムと、畑に水をましくしくみは、2000年に完成しました。

地下ダムにはどれくらいの水が入っているの？

世界でも有数の大きさである福里地下ダムには、1,050万トの水をたくわえることができます。砂川地下ダムには、950万トの水をたくわえることができます。学校のプール(420ト)でいうと、福里地下ダムは約2万5,000杯、砂川地下ダムは約2万2,600杯分の水が入っているということになります。

雨のゆくえ

宮古島では、雨水の約40%が地下水になります。残りの50%がじょうりょう飛し、10%が地面から海へ流れます。

編集後記

「畑水(ぼりみず)」は宮古の地下ダムの水が常に農家の畑を潤し、水利用農業がますます発展していくようにとの思いを込めて発刊しました。農家のおいしい、おばあにも見やすいように誌面を大きく作りました。農家の皆様により多くの情報を伝えていけるように頑張ります。皆様からの情報や身近な話題、意見や提案、問い合わせなどなんでもかまいませんのでお気軽にご連絡下さい。

編集員一同